# 山口市地域おこし協力隊募集要項

# 山口市では、自然豊かな仁保地域で、「地域農産物を利用した6次産業化」に農家と地域の事業者等と一緒になって取り組む仲間を募集します。 活動エリアとなる仁保地域は、山口市中部の山あいに位置し、地域の中央を流れる仁保川の両側に水田、山の斜面に「モモ」「ブドウ」畑が広がる農業地域です。地域の中心にある道の駅「仁保の郷」は、地域で生産された農産物の直売所がある、年間約72万人が訪れる都市と農村の交流拠点です。特に、地域で製造される漬物をはじめとする6次産品は、道の駅における人気商品となっています。 隊員になられた方には、道の駅「仁保の郷」を運営する(有)仁保の郷に所属していただき、仁保地域の農家や企業・団体と連携しながら、地域農産物を利用した6次産業化に取り組んでいただきます。

# ■活動エリア 仁保地域

## ■テーマ

# 仁保の農産加工技術を"受け継ぎ" "仁保らしく" "伝える"

活動エリアとなる仁保地域では、地域産農産物を活用した漬物等6次産品の加工品が作られてきましたが、後継者不足等の地域情勢や、令和6年に改正食品衛生法が施行され、加工品の製造・販売の要件がより厳格化されたことで、加工品の製造を辞めてしまうことが懸念されており、昔から家庭に伝わってきた加工品の製造技術が次世代へ継承されにくい状況にあります。

このような中、拠点である「仁保地域交流センター」に隣接する道の駅「仁保の郷」では施設拡大を伴った全面リニューアル工事が行われ、令和8年4月に完成の予定です。また、各自で必要な食材を持ち込み、加工食品を作ることができる施設「共同加工場 仁保ヴィレッジ」の運用が令和7年度から始まっており、従来の利用者に加え、若い世代の参画もあり、多世代の交流拠点となっております。

これらの新しい動きの中で、仁保地域の良い伝統や技術を受け継ぎ、発展させることを通じて地域振興とする取り組みがされています。

# 業務概要

地域おこし協力隊として着任された際には、この取り組みをさらに深化させるため、多角的、多面的な視点で仁保地域の特色を捉え、地域の方が持つ伝統や技術を活かしながら、地域の方と一緒に仁保の特色のある6次産品の開発や地域プロモーションなどに取り組んでいただきたいと考えています。

## ■内容

- ①仁保地域で生産された農産物を活用した6次産品の振興
  - ・仁保地域の特色を活かした「仁保ブランド」の開発
  - ・加工品の開発や製造を通じて、農産加工の技術を学ぶ
  - ・地域住民が有する加工品製造技術伝承の支援
- ②6次産品を通じた地域活性化への取り組み
  - ・農産加工品の製造体験等のイベント実施
- ③仁保地域の取り組みに関する情報発信
  - ・開発した「仁保ブランド」商品や、これらの地域の取り組みをSNS等で 情報発信する。

# ■求める人物像

・食に興味、関心がある

食に関心があり、新しい味を探求するのが好き

·モノづくりや食品加工が好き

食材の加工に興味があり、変化していく過程に面白さを感じる

・フットワークが軽い

好奇心があり、すぐに行動できる

・人とのコミュニケーションが好き

地域住民と積極的にコミュニケーションがとれる

	2年間のファジュール(周)
3年間のスケジュール(例)	
1年目 (令和7年度)	<ul> <li>【魅力発見と現状把握】</li> <li>・ 道の駅「仁保の郷」での業務を通して、仁保地域の食材を知り、特徴を学ぶ。</li> <li>・ 共同加工場「仁保ヴィレッジ」の管理・運営に携わり、加工品製造のノウハウを取得する。</li> <li>・ 農産物や加工品の売れ行きなどを調査し、地域内外に愛される商品の傾向をつかむ。</li> <li>・ 地域の集会やイベントに参加し、良好な人間関係を構築する。</li> </ul>
	これらを通して、仁保地域の強みや農産品生産に携わる住 民の抱える課題等を把握し、解決する方向性を見極めます。
2年目 (令和8年度)	【仁保農産加工品の生産体制確立と課題解決】 ・「仁保ブランド」のイメージ、メッセージ等を設定し、 地域の特色を生かした農産加工品の開発に着手する。 ・ワークショップを企画・実施し、地産地消や食品加工体 験の場づくりに取り組む。
	上記の取り組みを通して、商品の開発・製造を行い、仁保 地域のプロモーションを行います。
3年目 (令和9年度)	【仁保ブランドをつくり、仁保地域の魅力発信をする】 ・「仁保ブランド」商品を開発し、販売する。 ・「仁保ブランド」を中心とした地域プロモーションを推進する。 ・ワークショップなどを通し、地産地消や食体験の場づくりに加え、仁保ブランドを地域に浸透させる。
	「仁保ブランド」を中心に、仁保地域プロモーションを推進し、魅力を市内外に広く情報発信しながら、地域の農業振興が長く続くよう体制作りを行います。

上記スケジュールは、採用されてから3年間の主な活動を示しています。

活動にあたっては、仁保地域の農業振興をはじめ、交流人口の増加や定住希望者の獲得などにも携わることで、仁保地域の振興に幅広く協力していただきたいと考えています。

なお、卒業後は、加工食品を製造する会社を起業し、活動中に培った経験や人脈を生かした事業展開をしたり、道の駅「仁保の郷」や、仁保ヴィレッジを活用して地域に根差した活動を継続する等、卒業後も本市で活躍されることに期待しています。

	(1) 原則として年齢20歳以上、50歳以下の方
	(1) 源泉として中間20歳以上、30歳以下の万   (2) 地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない方
	(3) 現在、都市地域等(注1)に住民票を有し、採用決定後に仁保地域に生活の
	拠点を移し、住民票を異動できる方。
	(4) 普通自動車運転免許証(マニュアル免許が望ましい)を取得している方
	(5) Word、Excel、インターネットの基本的なパソコン操作やSNS
	の簡単な操作ができる方
	(6) 心身ともに健康で、地域住民と協力しながら地域活動に取り組める方
	(7) (有)仁保の郷や市内の企業・団体、地域住民と積極的なコミュニケーショ
募集対象	ンを図り、良好なネットワークを構築しながら、仁保地域の活性化に向け
	て意欲的に行動できる方
	(8) 関係法令を遵守し、職務命令等に従うことができる方
	(9) 活動期間終了後に仁保地域で定住する意欲のある方
	■必須ではないが、以下の知識や経験がある方
	・食品の製造業などで製造業務の経験のある方
	・インターネット等を活用した情報発信の知識や経験のある方(HP作成等)
	(注1)都市地域等とは:都市地域の市町村のほか、都市地域以外の市町村であっても、当該市町村内の条     件不利区域以外に住民票を有している方は、募集の対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせく
	行小利区域以外に住民宗を有している方は、券集の対象となる場合があります。計してはの向い古わせて   ださい。
募集人数	1名
#13411	(有)仁保の郷(道の駅「仁保の郷」、仁保中郷 1034)
勤務地	創生工房 仁保ヴィレッジ(デスクがある場所、仁保中郷字中桑原 32)
	勤務日数:平日週4日
	勤務時間:午前8時30分~午後5時15分(1日7時間45分)
勤務時間	休 日:土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)
	※繁忙期には、休日勤務の可能性があります。
	※時間外・休日の勤務は、週勤務時間(31時間)内で調整します。
	雇用形態:山口市の会計年度任用職員(パートタイム・兼業可)として採用
雇用形態・期間	雇用期間:令和7年8月1日~令和8年3月31日(着任日は応相談)
	※勤務成績、態度、能力等により最長3年まで更新可能です。
	〇月額 
給与・賃金等	197,200円
(令和6年度実績)	○期末勤勉手当 お歌児類の4 Cか日ハ (C日期 19日期 それざわり 2か日)
	報酬月額の4.6か月分(6月期・12月期 それぞれ2.3か月) ただし、在職期間に応じて所定の割合を乗じた額を支給。
待遇・福利厚生	(1) 厚生年金保険、健康保険及び雇用保険に加入します。   (2) 活動期間中は市からの活動支援業務を受託する中間支援団体が用意す
	(2) 福勤新尚平は市がらの福勤文版采物と文配する平尚文版団体が用意す   る住居で生活してください。その際の住居の家賃はこちらで全額負担し
	ますが、光熱水費等は、本人負担とします。
	(3) 業務に必要な備品及び消耗品は予算の範囲内において用意します。
	(4) 業務に使用する車両(公用車)は市が用意します。
提出書類	以下の書類をEメール又は郵送等により、下記書類提出先に提出してください。
	(1) 履歴書(市販の履歴書様式。写真添付)
	(2) 職務経歴書(任意様式で可。職歴がなければ不要)
	(3) 応募条件等確認書(別紙)
	(4) 応募の動機・意気込み、活動に活かせる資格・特技・経験等を記述した
	作文(400字程度・様式任意)
	※書類の内容等を確認するため、電話ヒアリングを行う場合があります。
± >2 == 1 LUBBE	令和7年6月3日(火)~令和7年6月23日(月・必着)
申込受付期間	※応募者がない場合は期間を延長します。

選考の流れ (予定)	(1)第1次選考(書類選考) 【令和7年6月下旬】
	書類選考の上、結果を応募者全員に文書で通知します。
	(2) 第2次選考(研修・面接) 【令和7年7月上旬】
	第1次選考合格者を対象に <mark>2泊3日</mark> の日程で、道の駅「仁保の郷」にて研修お
	よび仁保地域での活動の体験・協力隊との交流に参加していただきます。その
	後、最終日に面接審査を行います。
	会場までの交通費は応募者負担となりますが、山口県の補助金制度(YY!タ
	ーン支援交通費補助金) の活用ができる場合があります。日時等の詳細につい
	ては、対象者に別途連絡いたします。
	(3) 結果通知 <b>【令和7年7月中旬】</b>
	最終結果は、第2次選考受験者全員に文書で通知します。
参考URL	山口市移住情報サイト「すむ住む山口」https://www.sumusumuyamaguchi.jp/
	古いける性情報
	山口市がもっと好きになる情報サイト「彩都山口」http://sight-yamaguchi.jp/
	道の駅「仁保の郷」サイト https://www.nihonosato.com/
	道の駅「仁保の郷」公式 SNS https://lit.link/nihonosato
お問合せ 書類提出先	山口市役所農林水産部農業振興課 井本、久保田
	〒753-8650 山口市亀山町2番1号
	TEL: 083-934-2815
	メール:n-shinkou@city.yamaguchi.lg.jp
	/ /v · II SHIHKUUWCILY. Yamaguchi. Ig. Jp